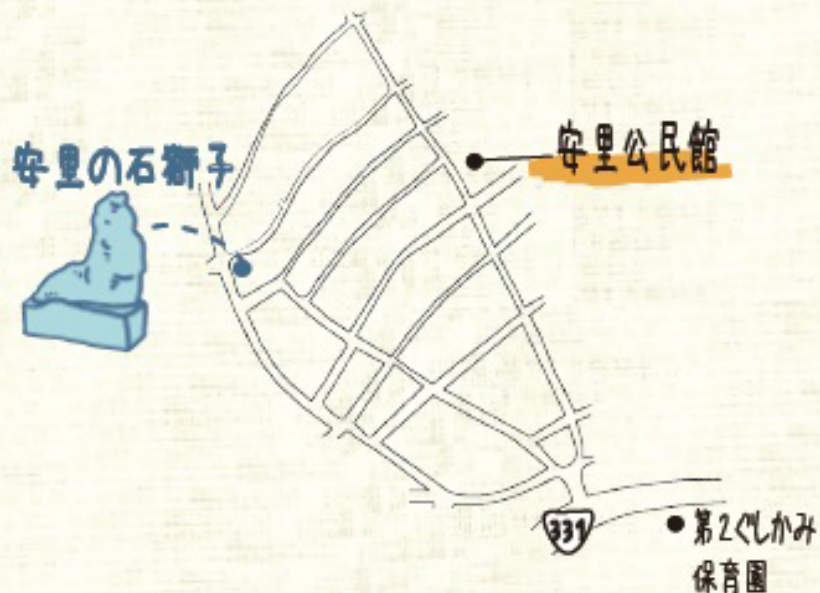


安里の石獅子



もともと2体の石獅子が置かれていましたが、現在は1体だけが残りもう1体は破損されてしまったため、公民館くの「シーサムイグワ（獅子森）」に埋められたと伝えられています。

新城の石獅子



南の石獅子



北の石獅子



もともと4体ありましたが、戦争による破壊や紛失があり、現在は北と南の2体のみが残っています。南の石獅子の近くには、昔、ため池がありこれを火返し池（ヒーゲーシグムイ）と言っていました。このため池は、ヒーザン（八重瀬岳）からの火霊を追い払うために置かれた4体の石獅子とついで設けられたため池と伝えられています。石獅子は、八重瀬嶽（岳）へのヒーゲーシ（火返し）だけでなく、四方から襲いかかる魔物を追い払うムラの守護神として置られました。